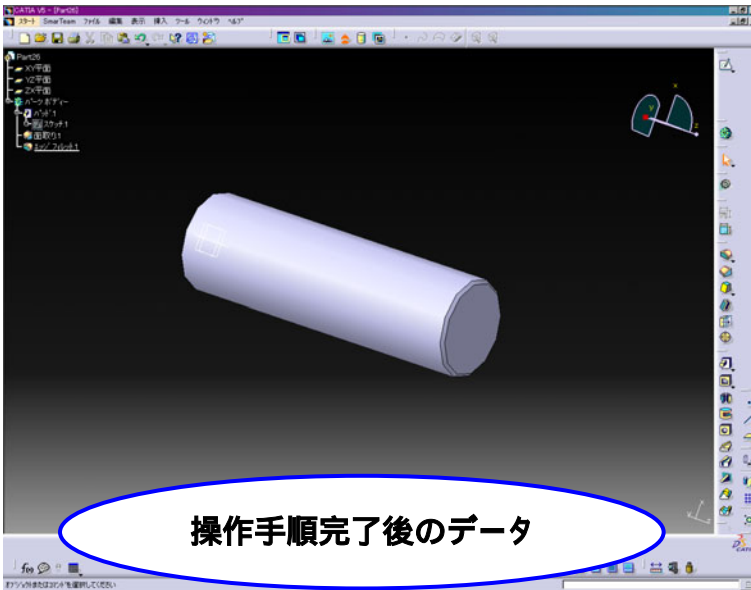
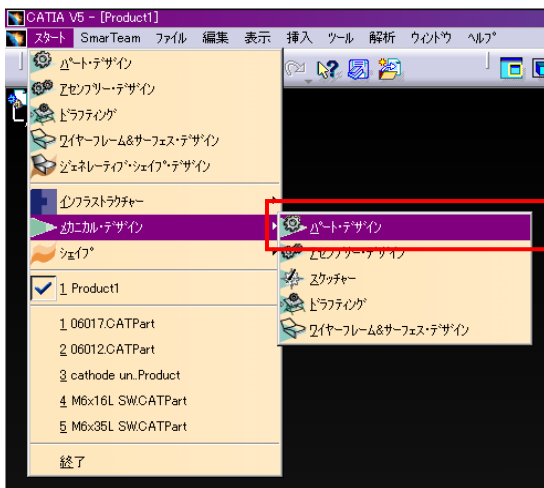
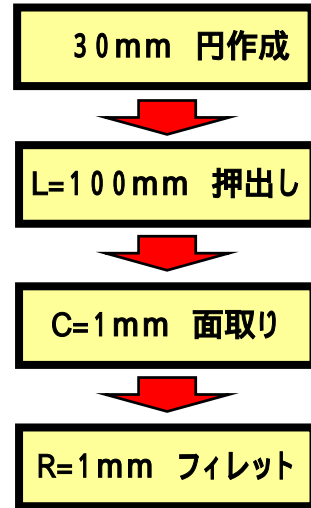


## モデリングの基本手順(キャティア編)

題材:丸棒作成( 30mm、L = 100mm)



### モデリング フロー

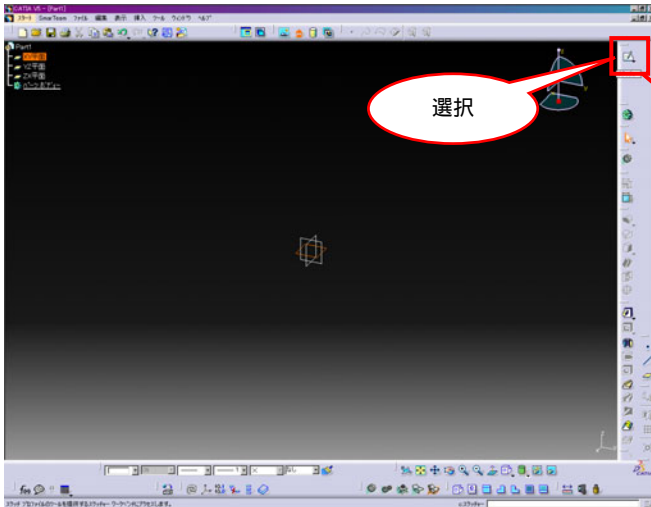


(新規パート作成)  
メニュー【スタート】 【メカニカル・デザイン】  
【パート・デザイン】を選択

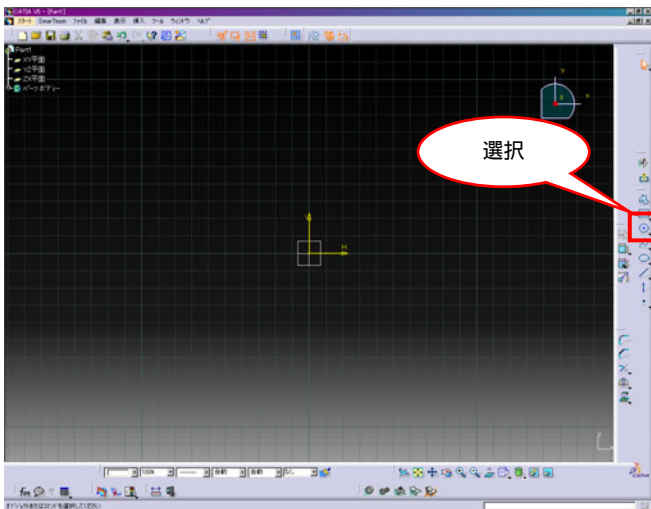


( 30mmの円データ作成)  
次に、XY平面を選択

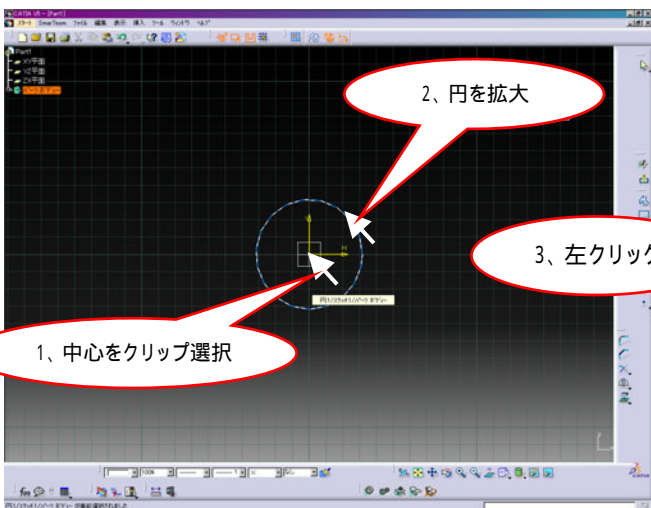
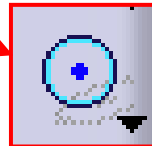
## モデリングの基本手順(キャティア編)



( 30mmの円データ作成)  
次に、【スケッチャー】アイコンを選択

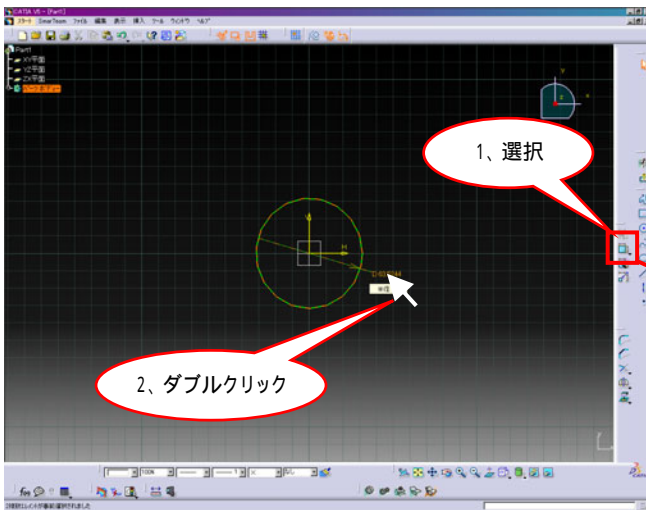


( 30mmの円データ作成)  
XY平面ビューが表示される  
次に、【円の作成】アイコンを選択

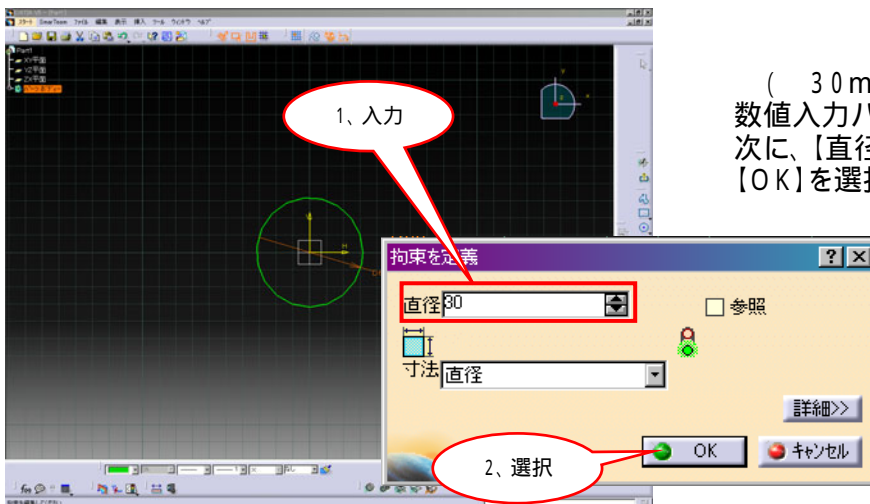
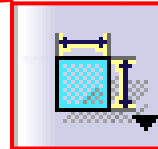


( 30mmの円データ作成)  
円の中心になる座標をクリップ選択  
適当な大きさまで円をドラッグ拡大  
左クリックで確定

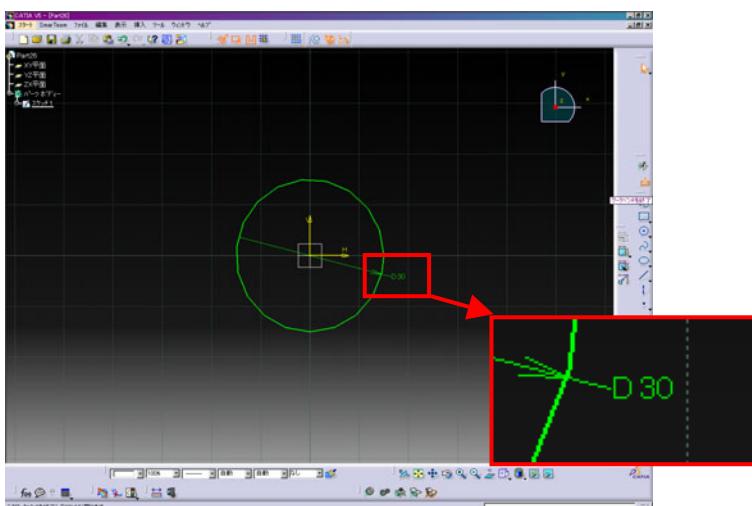
## モデリングの基本手順(キャティア編)



( 30 mmの円データ作成)  
円の数値表示が表示される  
次に、【拘束】アイコンを選択  
数値表示をダブルクリック

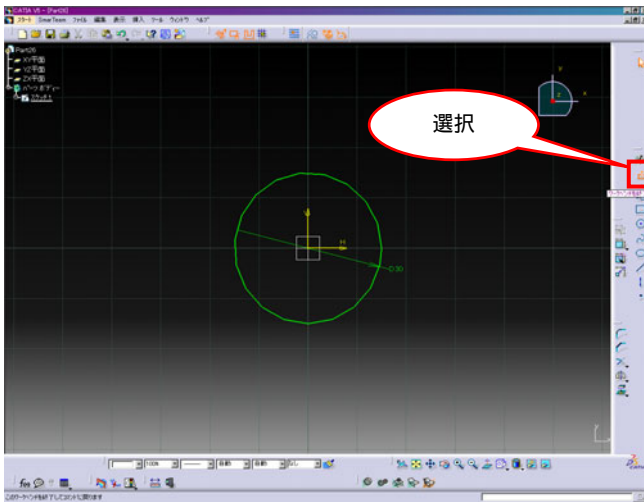


( 30 mmの円データ作成)  
数値入力パネルが表示される  
次に、【直径】に30と入力  
【OK】を選択

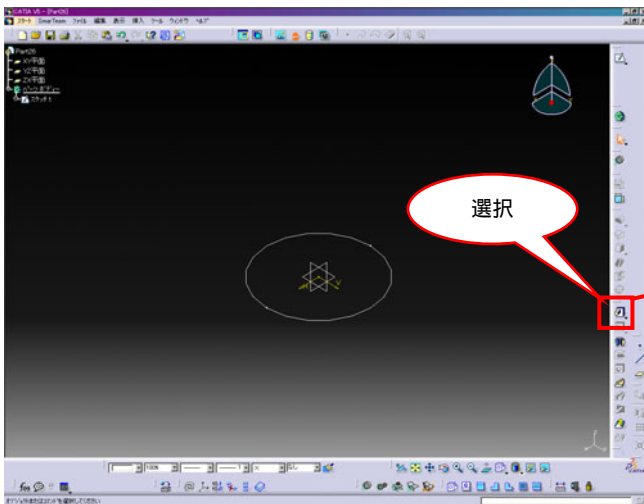
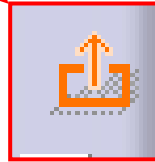


( 30 mmの円データ作成)  
30 mmの円データが完成

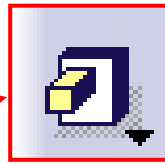
## モデリングの基本手順(キャティア編)



(L=100 mmの円柱データ作成)  
次に、【ワークベンチを終了】アイコンを選択  
スケッチャーメニューから抜ける

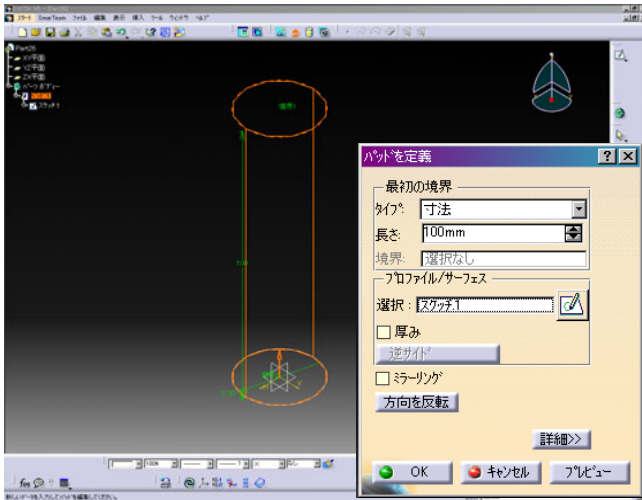


(L=100 mmの円柱データ作成)  
次に、【パッドを定義】アイコンを選択

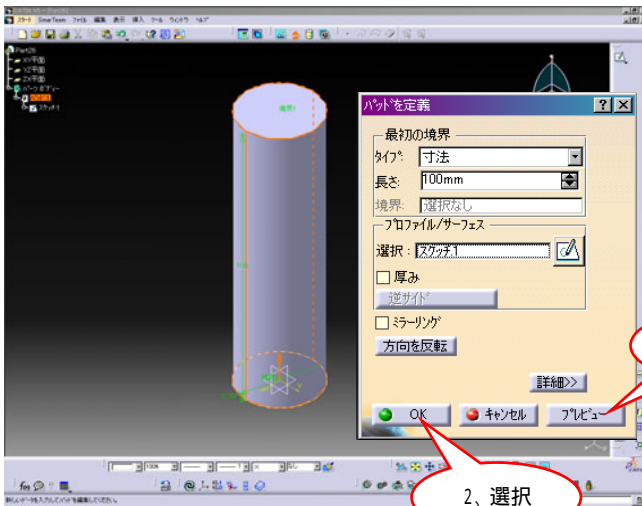


(L=100 mmの円柱データ作成)  
数値入力パネルが表示される  
次に、【長さ】に100と入力  
30の円を選択

## モデリングの基本手順(キャティア編)



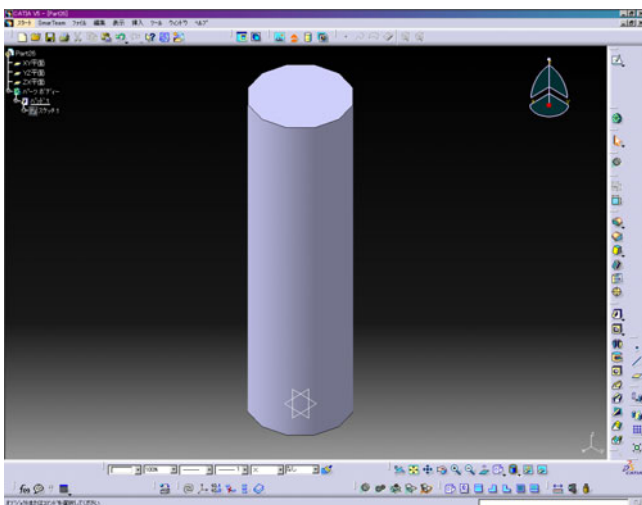
(L=100mmの円柱データ作成)  
【長さ】数値に連動し輪郭線表示される



(L=100mmの円柱データ作成)  
次に、【プレビュー】を選択、形状を確認  
良ければ【OK】を選択

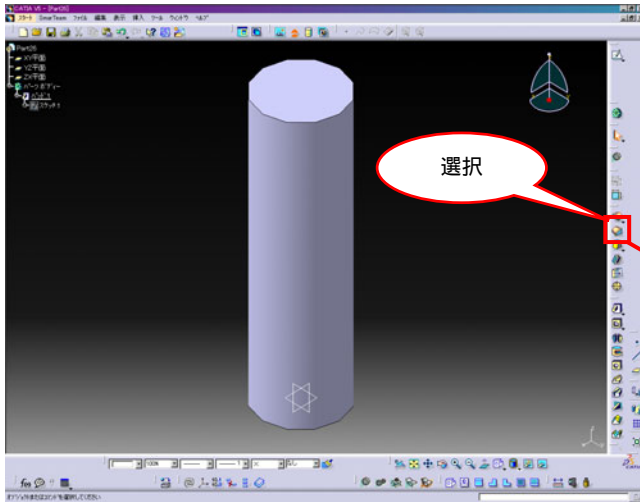
1、選択

2、選択

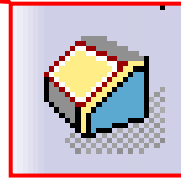


(L=100mmの円柱データ作成)  
30、L=100の円柱形状が完成

## モデリングの基本手順(キャティア編)



(C=1mmの面取り作成)  
次に、【面取り】アイコンを選択



(C=1mmの面取り作成)  
面取り設定パネルが表示  
【モード】を「長さ1/角度」に設定  
【長さ1】に1と入力  
【角度】に45と入力

2、入力

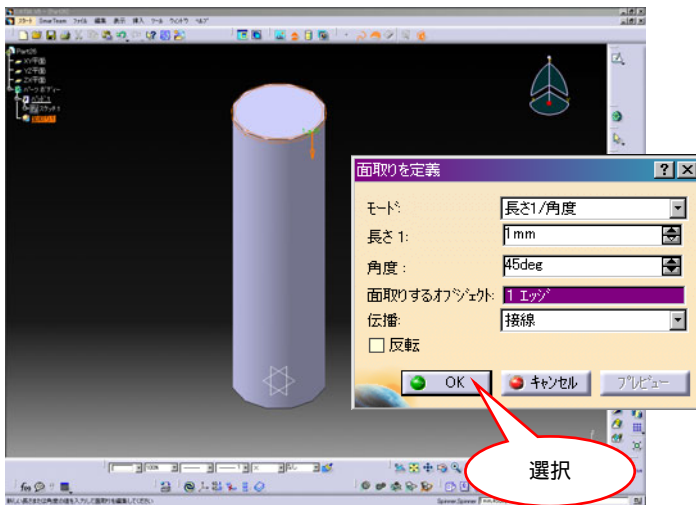
3、入力



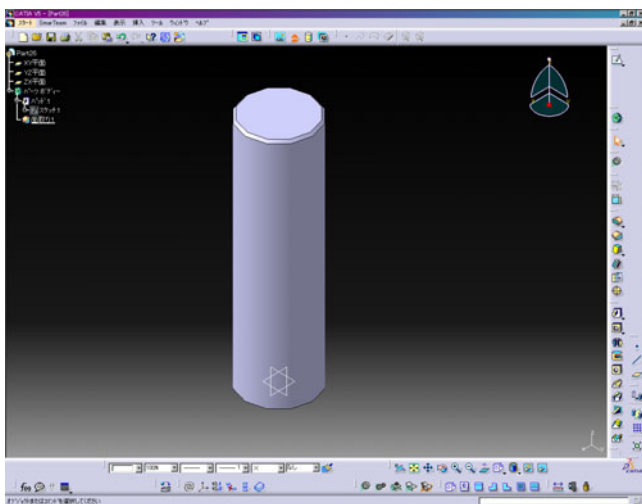
(C=1mmの面取り作成)  
次に、面取りを行うオブジェクトを選択  
(対象エッジ部交線)  
次に、【プレビュー】を選択

2、選択

## モデリングの基礎手順(キャティア編)

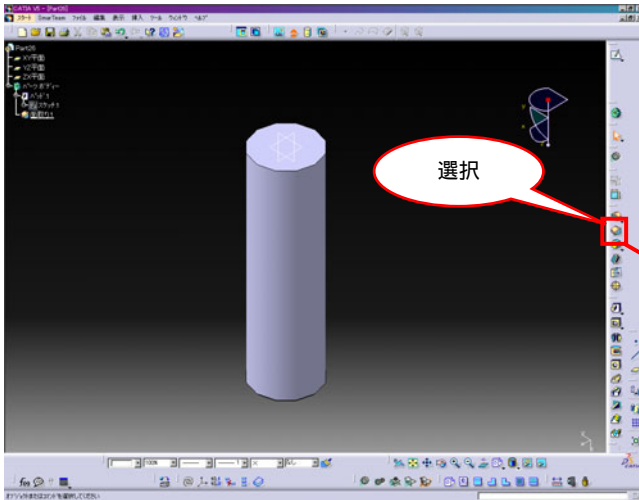


(C=1mmの面取り作成)  
形状確認を行い  
良ければ[OK]を選択

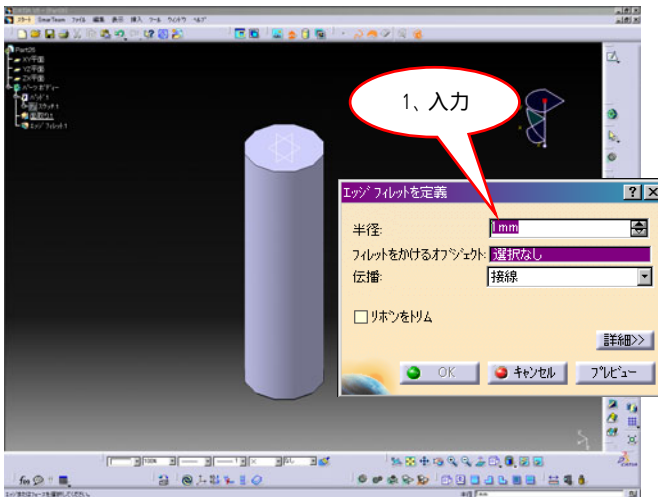
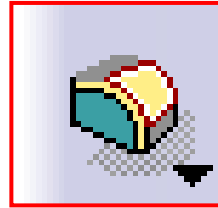


(C=1mmの面取り作成)  
C=1mmの面取り形状が完成

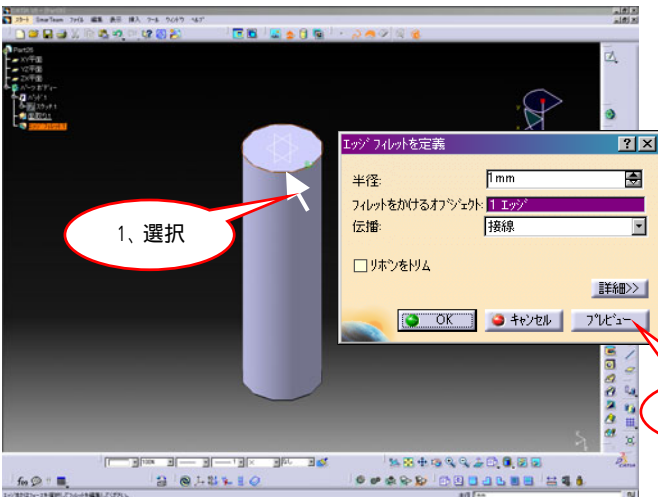
## モデリングの基本手順(キャティア編)



(R=1mmのフィレット作成)  
ビュー操作でモデルを反転させる  
次に、【エッジ・フィレット】アイコンを選択

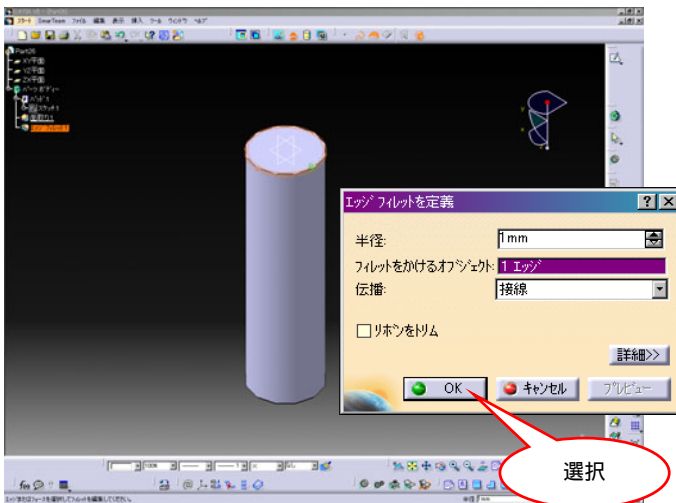


(R=1mmのフィレット作成)  
エッジ・フィレット設定パネルが表示  
【半径】に1と入力

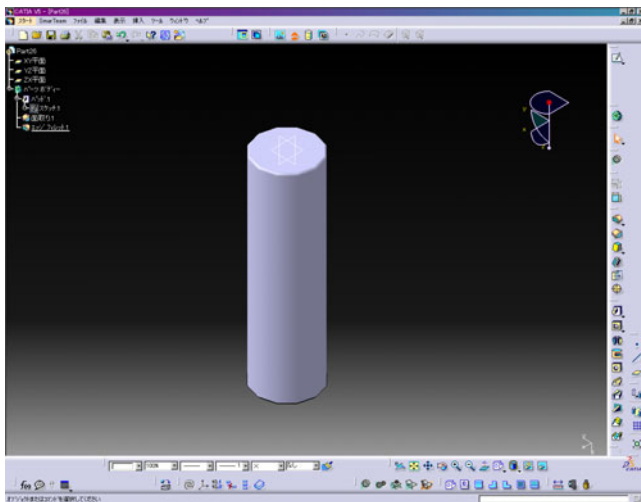


(R=1mmのフィレット作成)  
フィレットを行うオブジェクトを選択  
(対象エッジ部交線)  
次に、【プレビュー】を選択

## モデリングの基本手順(キャティア編)



(R=1mmのフィレット作成)  
形状確認を行い  
良ければ[OK]を選択



(R=1mmのフィレット作成)  
R=1mmのフィレット面取り形状が完成

全手順終了